



よくきく すぐきく まちにきく 日高のビタミン通信

令和5年第3回日高市議会 定例会議にて一般質問

改選後初の定例会議が6月8日開会し、選挙期間中に最もたくさんのお声をいただいた、買い物や病院にいつでも行くことができ、安心して生活を送るための「新市内交通システム確立に向けた協議会の設置」について。そして、より市民の皆さんがおでかけしやすく、いきいきと生活を送るための「タクシーチケットの制度拡充」を中心に、はじめての一般質問をおこないました。

「行きたい時に行きたい所へ行くことができる日高市を目指します。」

市の現状と問題点

○現在の高齢者人口の割合は、33.68%、循環バスが廃止された平成19年は18.15%。高齢化が急速に進み、交通手段に対する不安の声が多数。

○高齢者の運転免許証の自主返納が加速し、駅・バス停徒歩圏外の交通空白地帯にお住まいの方の移動手段※交通空白地帯率55.7%

○令和4年度のタクシーチケット申請者の利用率は37%どまり。「一度に複数枚利用できるようにしてほしい」の声が多数。

○「地域おたすけ隊」が行うボランティアのうち、依頼の約8割が、車を持たない方々の移動手段として、一極集中している。

そこで…

デマンド型交通のような、買い物物や通院に、「行きたい時に行きたい所へ行くことができる」日高市を代表する足回りの良い「新交通システム」を確立が、市民の安心、安全な生活につながると考えます。

そのためには、日高市独自の地域公共交通計画を作成する必要があり、その第一歩として「法定協議会」を早期に立ち上げることが本一般質問の目的となります。



日高市議会議員 加藤しょうご 市政に対する“一般質問”



高齢者等おでかけ支援事業の現状と課題

一般質問抜粋
タクシーチケットは、500円チケット1回1枚の利用制限が現状あります。一度に複数枚利用できれば、外出しやすく、友人と会う機会も増え、いきいきとした生活につながると考えますが、利用者の増加に向けた制度見直しに対する見解を伺います。

答弁概要
より市民のおでかけ機会の創造につながるよう、制度の在り方等について、今後検討していきます。

一般質問抜粋
申請手続きの簡略化、スムーズな補助券交付に向けた方策を伺います。

答弁概要
離れて暮らす親族等による代理手続きが可能となる電子申請による手続きを速やかに対応いたします。

一般質問抜粋
市民の交通手段の一役を担う「地域おたすけ隊」との連携について伺います。

答弁概要
地域公共交通を担ううえで重要な移動手段のひとつ。日高市社会福祉協議会と意見交換をしており、今後も身近な移動支援者として連携を図ります。



もっと知りたい！ 高齢者等おでかけ支援事業とは？

日高市のホームページから詳細を確認できます。
<https://www.city.hidaka.lg.jp>

自動車等による自力での移動が困難な高齢者等が、買い物や通院等の外出をしやすくなるよう、路線バスまたは、タクシー運賃の一部を補助するサービスです。

《サービスの対象者》

- ・自力での移動が困難な市内在住の75歳以上の人
- ・運転免許証を自主返納した市内在住の75歳未満の人



バス乗車回数券等の購入費補助 (上限額 7,300 円)

- 対象となるバス乗車券
国際興業バス…定期券、彩京のびのびバス
イーグルバス…定期券
西武バス…定期券
交通系 IC カードの購入または入金
- 利用できる区間
市内の移動（乗車場所と降車場所が市内）
市外との移動（乗車場所と降車場所のいずれかが市内）



タクシー利用補助券の交付 (初乗運賃相当額×15 枚)

- 利用できるタクシー会社
高麗川交通、日高ハイヤー、西武ハイヤー
1回の乗車につき、1人1枚使用できます。
- 補助券が利用できる区間
市内の移動
市外との移動（市内から市外への移動のみ）
利用できる時間は午前8時から午後5時までです。
有効期限は、交付年度の3月末日までです。

新交通システムの導入について

一般質問抜粋

「市民の安心、安全のための市内新交通システム」の確立の第一歩が、日高市独自の「地域公共交通計画」を策定する「法定協議会」の設置であると考えます。区長会からも協議会設置の要望書が提出されていますが、設置に対する見解と進捗を伺います。

答弁概要

地域のニーズや課題を把握し、住民や利用者、交通事業者、学識経験者、その他関係機関との合意形成を図り、法定協議会設置に向け取り組んでいきます。

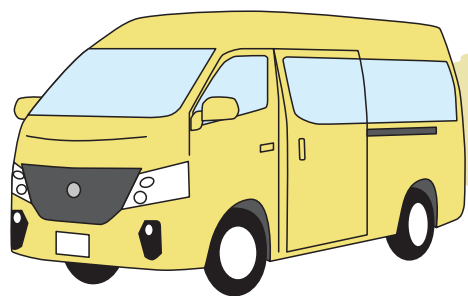
一般質問抜粋

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の「その他の地方公共団体が必要と認める者」の判断基準を含め、構成員の選定に関する見解を伺います。

答弁概要

法定協議会の構成員は、法の趣旨に則り、本誌の課題に対応できるよう、国、県、近隣市その他、市民参加の観点から地域の代表、福祉関係者、商業関係者等が考えられます。

ここがすごいぞ！ デマンド交通 ってどんな仕組み？



1 どこで活用？

少子高齢化が進む地域や、マイカー普及率が高く、かつ路線バス利用者数の少ない地域で活用されている。

2 導入数の広がり

導入数は 2013 年度 311 市町村から、2020 年度に 700 市町村まで導入広がる。

3 補助金制度

国から補助金「地域公共交通確保維持改善事業」制度により導入が拡大している。

4 行きたい時に 行きたい所へ

停留所は定めるが、路線は決まらない形態が多い

⇒予約に応じて各停留所間を最短で結ぶルートを行

⇒最近では、AI（人工知能）が予約状況から最短ルートを導き、ルートを決める

5 コスト削減

予約に応じて運行する形態が多い
⇒循環バスにおいて懸念された乗客のいない便を走らせる必要がなくなる

第32回日高市民まつり

花火大会開催決定！

今年5月8日、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、インフルエンザと同じ5類に移行され、今年11月11日・12日に開催される「日高市民まつり」。初日の18時から、市制施行30周年記念事業として、3000発の花火が打ち上げられることになりました。平成28年の建群1300年記念事業以来の7年ぶりの花火大会、ポストコロナにおける新しいイベントの形として、元気な日高への新たな一歩としての起爆剤となることを願い、一般質問しました。

一般質問抜粋

開催場所について伺います。

答弁概要

打ち上げ場所は、日高アリーナから北東約400m地点、観覧場所は、市民まつり会場や日高市役所駐車場を予定しています。

一般質問抜粋

市内事業者への協賛金の募集と協賛者への観覧席の確保等について伺います。

答弁概要

日高市商工会に協力をお願いし、市内事業者の皆さまから協賛金を賜り、盛大なものにしたいと考えています。協賛いただいた方へは、まつり会場内にて観覧席の提供を予定しています。

一般質問抜粋

公共交通機関増便等の対策について伺います。

答弁概要

市民まつり当日は、市内を周る無料臨時バスを運行。花火大会に合わせて、バス増便とともに運行時間を延長し、皆さまが安心しておかえりいただけるよう準備を進めていきます。

しょうごのひとコマ



2023年6月22日木曜日、日高市議会議員になり初めての市政に対する一般質問をおこなって来ました。当日は、多くの皆さんに日高市役所議場に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。支援者の皆様と共に、元気な日高の創造に向けて『声をかたちに』していきます。日高のビタミン加藤しょうご、引き続き働いていきます！



政治活動届出団体

加藤しょうご後援会

<https://vitaminkato.wordpress.com>



LINE公式アカウント



ホームページ



Facebook



Instagram

〒350-1236 埼玉県日高市大字猿田37-4 ☎042-985-6135 FAX:042-985-0667 ✉hdk.vitamin@gmail.com

ボランティアの
おねがい

ビタミン通信は今後も定期的に発行していきます。地域やお知り合いにお配りいただける仲間を募集中です。ご興味のある方はぜひ、上記の加藤しょうご後援会までご連絡ください。よろしくお願いします。